

## 新たな時代の学びを実現する教室改修事例

### 筑波大学附属小学校 「未来の教室」(現:ICTルーム)



#### 活用状況

1人1台タブレットPCを使用し、各教科の学習及び総合学習におけるICT活用の可能性を探り、教員を対象に授業の提案・ワークショップ・シンポジウム等、年1回発表をしている。



#### 改修経緯

本校の使命である、先導的教育拠点・教師教育拠点の一環として、発信型の総合活動及び教科教育を行うこととした。そのため、ICTの活用を目的として、児童用タブレットPC・プロジェクタなどの整備をした。

内田洋行、富士通、日本マイクロソフト社との共同研究で「未来の教室」整備の支援を受けた。



総合教室を「未来の教室」に改修

### 横浜国立大学教育学部附属鎌倉中学校 「マルチメディア教室」



PhotoScan by Google Photos



PhotoScan by Google Photos

#### 活用状況

課題の発見・解決のための調べ学習はもちろんのこと生徒座席を話し合い活動やプレゼンテーション等を行うのに最適な配置にしてあるのでいわゆるアクティブラーニング型の対話授業を行う際に使用。

なお、PCについては、共用PC数台のみとし基本的にはGIGAスクール構想にて配備された「生徒1人1台パソコン」を使用。

#### 改修経緯

授業における情報機器の活用を円滑に実施し、課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学びに対応するため、コンピュータ教室にSmartInfill(空間構築ユニット)等環境備品を配備し、各教科及び総合的な学習の時間等で活用している。

LL(Language Laboratory)教室 → コンピュータ教室 → マルチメディア教室  
学習スタイルに応じて段階的に改修。